

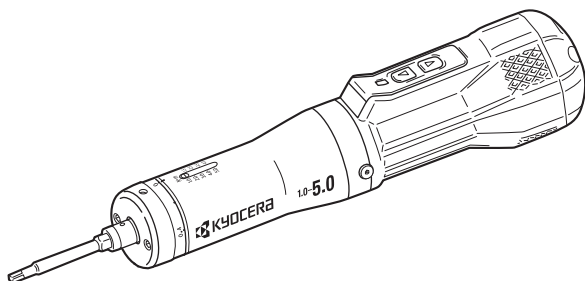
充電式インサート交換ドライバー DTD500

取扱説明書

保証書付

もくじ

■安全上のご注意	1～8
■各部の名称	9
■仕様・付属品・用途	10
■別販売品	11
■1充電あたりの作業量（目安）	11
■充電について	12～14
■操作方法	15～19
■作業方法	20～22
■保守と点検	23～24
■保証書	裏表紙



Li-ion

リチウムイオン電池は
リサイクルへ



このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意
事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用
くださるようお願いいたします。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△ 危険」と「△ 警告」と「△ 注意」に区別していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - △ 危険：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
 - △ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - △ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「△ 危険」・「△ 警告」・「△ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
 - 他の人に貸出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

△ 危険

安全作業のために：

1. 指定の USB 充電ケーブル以外では充電しないでください。
 - ・電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
2. 火への投入、加熱をしないでください。
3. 釘を刺したり、衝撃を与えたり、上に物を置いたり、分解・改造をしないでください。
4. 端子間を短絡させないでください。
 - ・金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
5. 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・発熱・発火・破裂のおそれがあります。

警告

1. 正しく充電してください。
 - ・周囲の温度が0℃以下、または周囲の温度が40℃以上では電池を充電しないでください。
 - ・換気の良い場所で充電してください。充電中、布などで覆わないでください。
2. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
4. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
5. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
6. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
7. 次の場合は、充電工具のスイッチを必ず切ってください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
8. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。
9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・この取扱説明書および当社総合カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
10. 電池の液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
11. 使用時間が極端に短くなったときは使用しないでください。
12. ご使用済みの本体（電池）は一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・棄てられた電池がゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になるおそれがあります。
13. 電池が漏液したり、異臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
 - ・漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所または鍵のかかる所に保管してください。
 - ・ 温度が 45℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や車内など）に保管しないでください。
4. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ・ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれるおそれがあるので着用しないでください。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 注意深く手入れをしてください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 付属の USB 充電ケーブルのコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

⚠ 注意

8. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
 - ・材料や本体などを落としたときなど、事故の原因になります。
9. USB 充電ケーブルを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
10. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとせ、バランスを保つようにしてください。
11. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意し、常識を働かせて慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
13. 十分な、防塵対策や飛散防止対策をしてください。
 - ・特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
14. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
 - ・アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
15. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
 - ・部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
16. 電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
 - ・皮膚がかぶれたりするおそれがあります。

注意

17. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・ 当社の修理担当者以外の人は充電工具を分解したり、修理・改造は行なわないでください。
- ・ 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
- ・ この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。
- ・ アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した電動工具の保守・点検・修理は受付できません。

充電式インサート交換ドライバーご使用に際して

先に充電工具として共通の危険・警告・注意事項を述べましたが、充電式インサート交換ドライバーをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

1. インサート交換以外の作業には使用しないでください。
 - ・ ネジ締め工具（スクリュードライバー）として使用すると、壁中の電線に接触したときに感電するおそれがあります。
2. 作業中、本体が振回されることがあります。使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、ビットに手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。

警告

4. 誤って落したり、ぶつけたときは、ビットや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 発煙、発火、破裂のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
 - ・本体の端子に金属類を接触させないでください。
 - ・本体を釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
 - ・本体を雨や水にぬらさないでください。
7. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では使用や充電はしないでください。
 - ・爆発や火災のおそれがあります。
8. 火災のおそれがありますので、次のようなことはしないでください。
 - ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
9. 本体の握り部や手に油類などが付いたまま使用しないでください。
 - ・使用時は、油類をよく拭き取り、滑りがないか確認してから使用してください。手が滑り、事故やけがの原因になります。
10. 本体に亀裂、傷、錆の発生がないことを確認してください。
 - ・亀裂、傷、錆などがあると重大な事故やけがの原因になります。
11. 本体は、水中や海中などで使用しないでください。
 - ・内部構造に劣化が生じ、事故やけが、故障やトルク精度不良の原因になります。
12. 長期に放置された場合、値が変化している場合があります。
 - ・使用する前に点検をしてから使用してください。ネジの締め過ぎ、締め不足の原因になります。
13. LED ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。
 - ・LED ライトの光が連続して目に当たると、目を痛める原因になります。
14. 絶対に分解したり修理・改造しないでください。
 - ・故障、トルク精度不良、発火したり、異常作動してけがの原因になります。

⚠ 注意

1. ビットや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 本体をハンマー代わりに使用しないでください。
 - ・ 本体は精密工具です。トルク精度不良および、破損、けがの原因になります。
3. トルク表示部の上限値、下限値の範囲内で調節してください。
 - ・ 上限値、下限値を超えて回さないでください。トルク精度不良および、破損、故障の原因になります。
4. 力を掛けるときは、弾みを付けないでください。
 - ・ 使用するとき、弾みを付けたり、体重を掛けたりしないでください。正しいトルク値がでません。また破損やけがの原因になります。
5. グリップをしっかり握って回してください。
 - ・ 安定した回転が得られます。
6. 本体を持って振り回さないでください。
 - ・ ビットが抜けるおそれがあります。事故やけがの原因になります。
7. 使用前にテスト締めをしてください。
 - ・ 作業はじめの数回はトルク値が安定しません。トルク値がばらつく原因になります。
8. 軍手などの巻込まれるおそれのある手袋は使用しないでください。
 - ・ 回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
9. ビットをつけたまま、上向きにしないでください。
 - ・ 誤ってビットが刺さるおそれがあります。
10. 使用後または使用しないときは、ゴミ・ほこり・泥・水分などの汚れを取り除いて、最低目盛に設定して保管してください。
 - ・ 保管方法が悪いと精度劣化や耐久性の低下につながります。
11. 作業直後のビットやネジなどは非常に熱くなっているので、触れないでください。
 - ・ やけどの原因になります。
12. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
 - ・ 本体やビットなどを落したときなど、事故の原因になります。
13. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに USB 充電ケーブルを抜いて充電を中止してください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

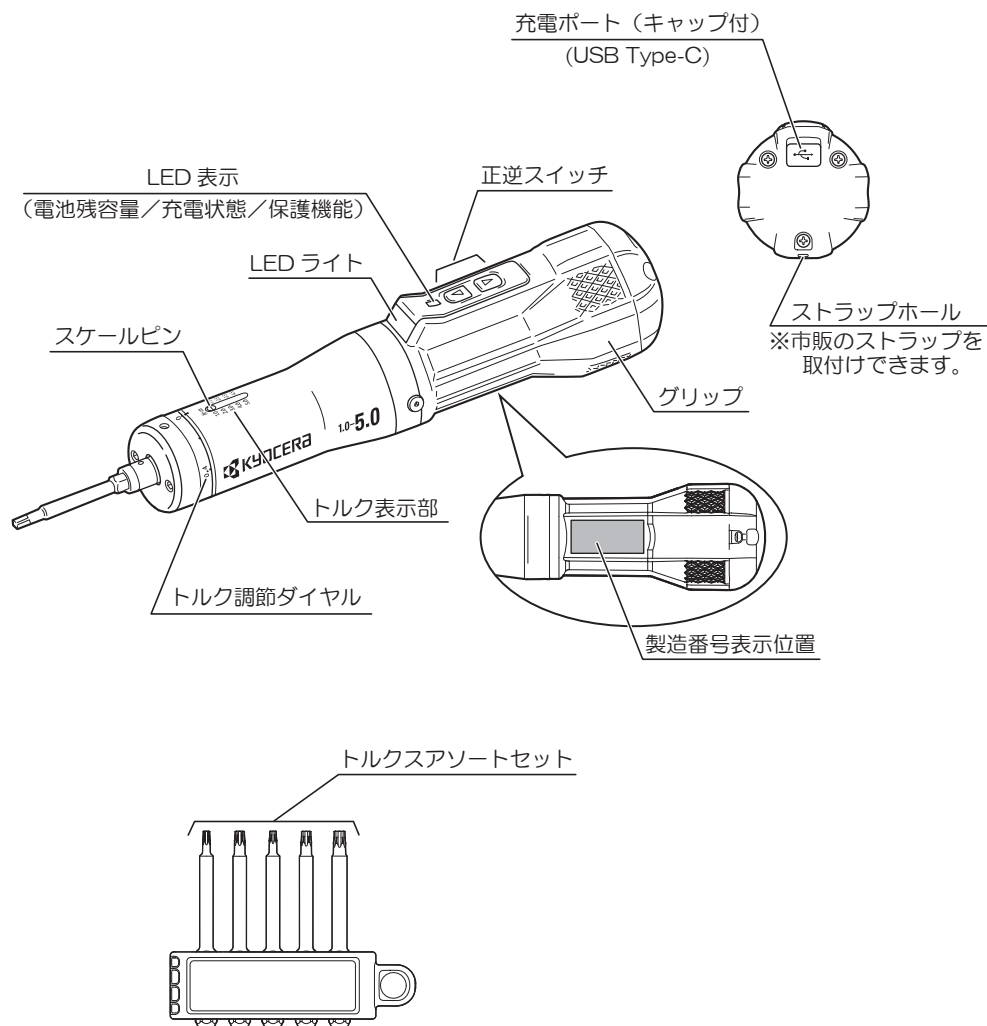


Li-ion

リチウムイオン電池の回収にご協力ください。

左のマークはリサイクルができるリチウムイオン電池を使用していることを表しています。希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのリチウムイオン電池の回収を行なっていますので、不要になったリチウムイオン電池またはリチウムイオン電池を内蔵する商品は分解せず、お買い上げの販売店、または当社営業所へお持ちくださるようお願いいたします。

各部の名称



仕様・付属品・用途

●仕様

- ・電源 DC 3.7V (内蔵式 リチウムイオン)
- ・容量 970mAh
- ・無負荷回転数 270 min^{-1}
- ・電動最大トルク (M5 締付時) $1 \text{ N} \cdot \text{m}$ ※1
- ・手動プリセットトルク $1 - 5 \text{ N} \cdot \text{m}$
- ・ピッチ $0.05 \text{ N} \cdot \text{m}$
- ・チャック能力 六角対辺 6.35 mm
- ・本体寸法 (長さ×幅×高さ) $211 \times 50 \times 55 \text{ mm}$
- ・質量 (内蔵電池を含む) 0.57 kg
- ・充電時間 ※2 110 分

※1 内蔵電池の充電状態、作業状況、周囲の温度などの条件によって異なります。

※2 5V/1A の USB ポートを使用した場合。

充電時間は周囲の温度や電池の状態により変動します。

◆上記は当社の基準に基づいた値です。

●付属品

- ・トルクスアソートセット 1
 - トルクスビット (T8×65mm / T15×65mm 各 1)
 - トルクスプラスビット (8IP×65mm / 15IP×65mm / 20IP×65mm 各 1)
- ・USB 充電ケーブル (USB Type-C) 1 m 1

●用途

- ・切削工具のインサート交換



ネジ締めなどスクリュードライバーとしては使用しないでください。

別販売品

- ・ 各種トルクスビット、トルクスプラスビット ※

※ 各種トルクスビット、トルクスプラスビットの詳細についてはカタログをご覧ください。



- ・ 別販売品は純正品をお買い求めください。
- ・ 別販売品の詳細につきましては、総合カタログでご確認のうえ、商品お買い上げの販売店またはパワーツール取扱店でお買い求めください。
- ・ 別販売品は予告なく変更することがあります。

<電子カタログ>

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/catalog/>



1 充電あたりの作業量（目安） （周囲温度 20℃）

※ 表中の数値は満充電にしたときの参考値です。電池容量および、材質、作業状況、周囲温度などにより数値は異なります。

用途	ネジ種類	カッタ	本数
ネジ締め	SB-50140TR	MFPN45080R-5T	約 400 本

充電について

危険

1. 指定の USB 充電ケーブルを使用してください。
 - ・ 指定以外の USB 充電ケーブルで本体に内蔵されている電池（以下、電池という）を充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。

警告

1. 正しく充電してください。
 - ・ 周囲の温度が 0℃以下、または周囲の温度が 40℃以上では充電しないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - ・ 換気の良い場所で充電してください。充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - ・ 使用しない場合は、USB 充電ケーブルを抜いてください。感電や火災のおそれがあります。
2. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所での使用や充電はしないでください。
 - ・ 爆発や火災のおそれがあります。
3. 火災のおそれがありますので、次のようなことはしないでください。
 - ・ 段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

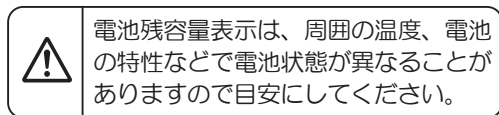
注意

1. USB 充電ケーブルを乱暴に扱わないでください。
 - ・ USB 充電ケーブルを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・ USB 充電ケーブルが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火するおそれがあります。

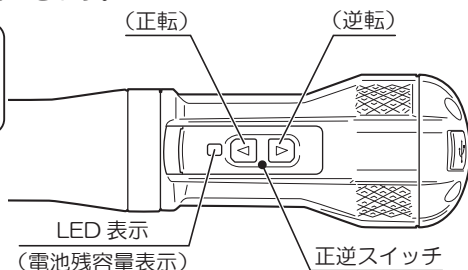
充電について

●電池残容量の確認

- 電池の残容量確認は、本体の LED 表示で確認できます。



- ・ 正逆スイッチを押すと、LED 表示により電池残容量を確認することができます。
LED 表示の内容は下表の通りです。

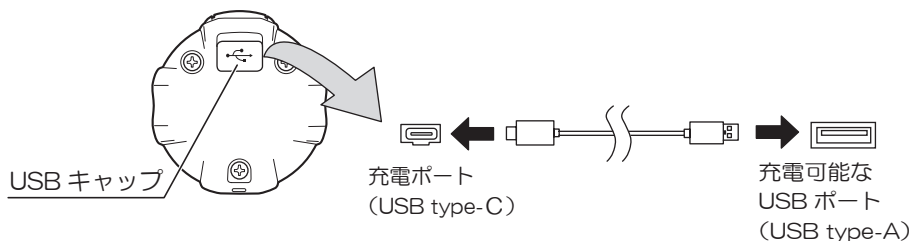


LED 表示	電池状態
緑 点灯	満充電の状態
緑 点滅 (遅い)	まだ半分使用できます
赤 点灯	充電をおすすめします
赤 点滅	充電が必要です

●充電方法

- ・ USB 充電ケーブルは、付属のものを使用するか、市販のケーブル（5V/1A 以上）をご使用ください。
- ・ 充電中は、本体に多少の熱を持ちますが、性能に影響ありません。
充電状態は LED 表示で示しています。（14 ページ『●充電状態（LED 表示）』参照）

1. 本体充電ポートの USB キャップを開け、充電ポートに USB 充電ケーブルの端子を差し込んでください。
2. USB 充電ケーブルのもう一方の端子を充電可能な USB ポートに差し込んでください。
※ USB 充電器、パソコン、モバイルバッテリーなどの USB ポートを使用してください。
3. 充電中は LED 表示（赤色）が点灯します。
4. 充電が完了すると、LED 表示（緑色）が点灯します。
5. USB 充電ケーブルを抜いてください。



●充電状態（LED 表示）

表示モード	LED 表示		表示内容
充電中	赤	点灯 	充電している状態
充電完了	緑	点灯 	充電が完了した状態
温度待機	緑	点滅 	電池の温度が充電に適した温度でない状態 ・充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
充電不可	赤・緑	点滅 (交互)  ⇒ 30 秒後に消灯	充電できない状態 ・USB 充電ケーブルを抜き差ししても左記のランプ状態の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



- ・充電中、本体のグリップが熱くなることがありますが、異常ではありません。
- ・電池保護のため、電池の残量が少なくなると、自動的に本体が停止します。停止したら、電池を充電してください。
- ・充電完了後は、必ず USB 充電ケーブルを抜いてください。
- ・電池残容量が少ない状態で放置しないでください。
- ・長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合は、満充電にして保管ください。
- ・電池は約 500 回まで充電可能ですが、実際の寿命は使用条件により異なります。
正しく充電しても作業時間が著しく短くなった場合は、電池（本体）の寿命となります。
- ・使用する USB 充電器の取扱説明書を確認してください。
- ・充電中は正逆スイッチを操作しても動きません。
- ・周囲の温度が 0℃～15℃で充電すると、電池の劣化を防ぐため保護充電を行ないます。
その場合、充電時間が長くなるとともに通常の 80%の容量で充電を終了します。

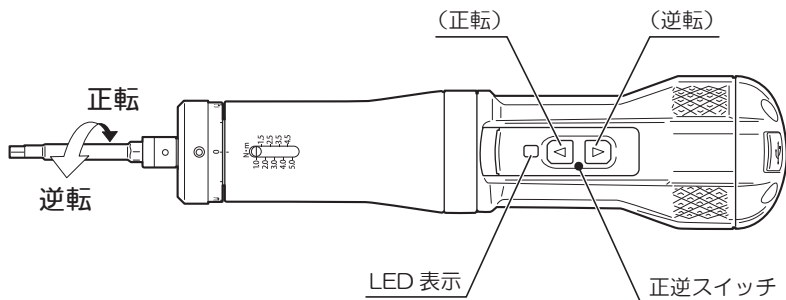
操作方法

●正転・逆転の切換え

⚠ 警告

- ・ 正逆スイッチに指を掛けて運ばないでください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・ 作業中、本体が振回されることがあります。使用中は、本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。

- ・ 正逆スイッチの操作により、回転方向を切換えることができます。
- ・ 先端部は、正逆スイッチを下図の正転側を押すと正転（本体後方から見て右回転）、逆転側を押すと逆転（本体後方から見て左回転）になります。
- ・ 正逆スイッチは、モーターの回転が完全に止まった状態で操作してください。
- ・ 正逆スイッチを放すとスイッチは切れます。



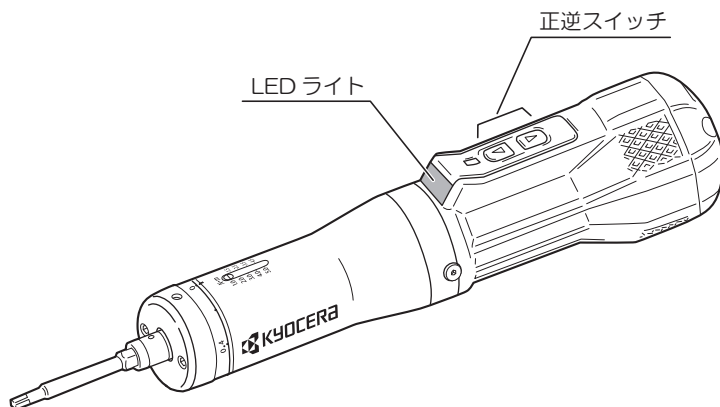
- ・ ご使用前には、必ず回転方向を確認してください。
- ・ 正転、逆転の切換えは、モーターの回転が完全に止まった状態で行なってください。

● LED ライト

⚠ 警告

- ・ LED ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。LED ライトの光が連続して目に当たると、目を痛める原因になります。

- ・ 本機には LED ライトが付いています。
- ・ 正逆スイッチを押すと LED ライトが点灯し、ビットが回転します。
放すと約 10 秒後に消えます。



- ・ LED ライトのレンズ部に付着したゴミは、柔らかい布などでふき取り、キズが付かないように注意してください。レンズ部にキズが付くと、明るさが低下する原因になります。
- ・ レンズの清掃は、ガソリン、シンナーなどを使用しないでください。レンズを傷めます。

操作方法

●ビットの取付け、取外し

⚠ 警告

- ・ビットの取付け、取外しのときは正逆スイッチに触れないでください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注意

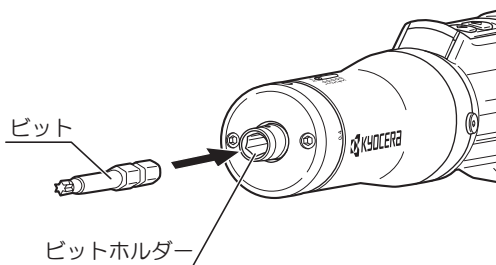
- ・ビットは取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
- ・作業直後のビット、ネジなどは非常に熱くなっているので、触れないでください。やけどの原因になります。

(取付け)

- ・ビットをビットホルダーにさし込みます。

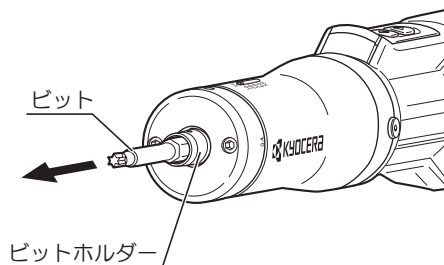


- ・ビットは最後まで確実に差し込んでください。
- ・インサートに使用されているネジに適応したビットを使用してください。



(取外し)

- ・ビットをしっかりと握って、ビットホルダーから引抜きます。



●トルク値の設定

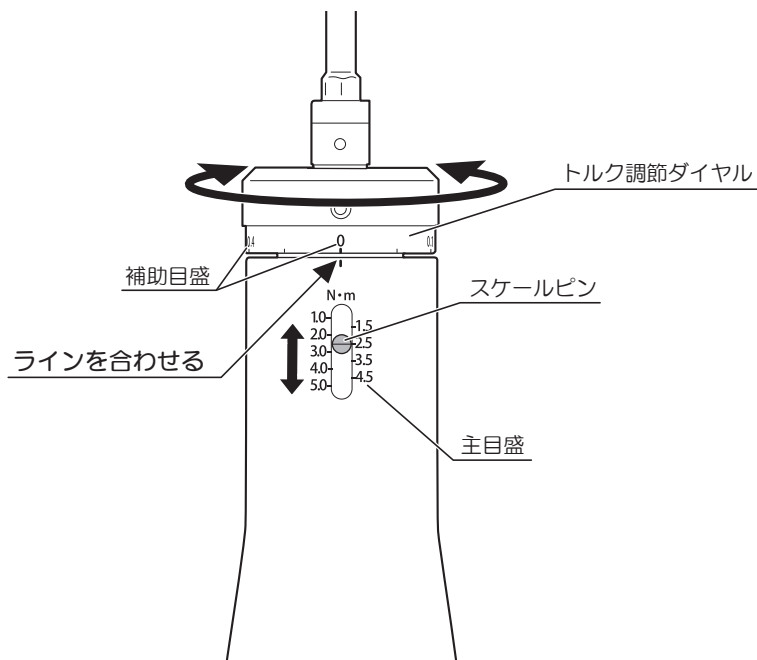
- ・トルク調節ダイヤルを回すと、設定トルクが調節できます。

設定トルク値は、トルク調節ダイヤルの回転に連動して動くスケールピン（主目盛の数値）と補助目盛の数値の合計になります。

（主目盛 $\text{N}\cdot\text{m}$ + 補助目盛 $\text{N}\cdot\text{m}$ = トルク値 $\text{N}\cdot\text{m}$ ）



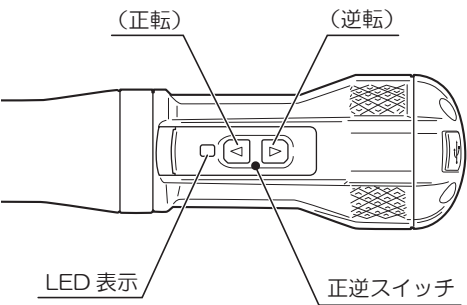
- ・インサートに指定された推奨締付トルク値に設定してください。
- ・下限値（ $1.0 \text{ N}\cdot\text{m}$ ）から上限値（ $5.0 \text{ N}\cdot\text{m}$ ）の範囲内で調節してください。 $1.0 \text{ N}\cdot\text{m}$ 、 $5.0 \text{ N}\cdot\text{m}$ の範囲を超えて回さないでください。トルク精度不良および破損、故障の原因になります。



操作方法

●保護機能（LED 表示）

本機には電池・本体の損傷を防ぐために保護機能が内蔵されており、保護機能が作動しているときは動きません。スイッチを入れても本体が動かないときは、下表をご確認のうえ、原因を取り除いてください。



症 状	LED 表示		原 因	処 置
本体が動かない	赤	点滅 ● ● ● ● ● ● ● ●	電池切れ	充電してください 13 ページ『● 充電方法』参照
	緑	点滅 ● ● ● ● ● ● ● ●	電池の温度が高い	本体を冷ましてください
	赤・緑	点滅 (交互) ● ● ● ● ● ● ● ●	回路または電池の異常が考えられます	お買い上げの販売店にご相談ください
	なし		電池など内部部品の故障が考えられます	お買い上げの販売店にご相談ください

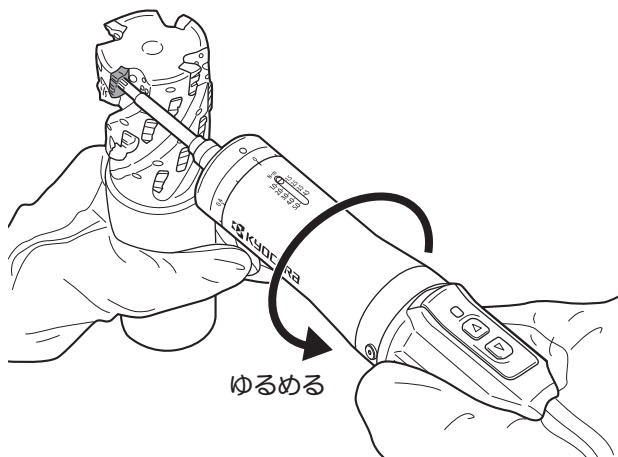
処置後も異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にお持ちください。

作業方法

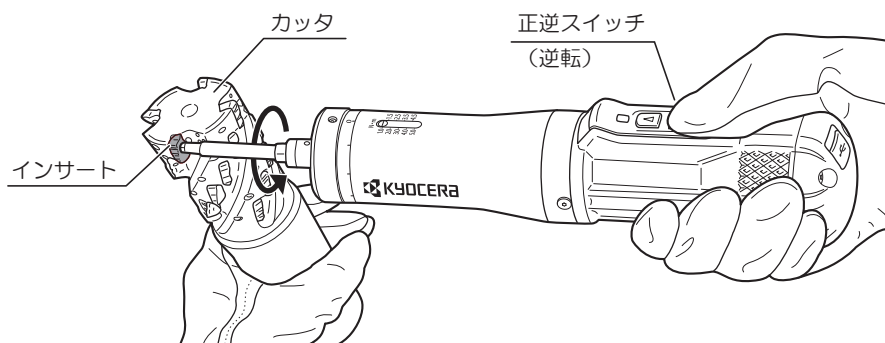
●切削工具のインサート交換

(ゆるめ作業)

1. 手動でゆるめる方向にネジを約 60° 回転させます。



2. 正逆スイッチ（逆転側）を押してネジをゆるめ、カッタから古いインサートを取外します。

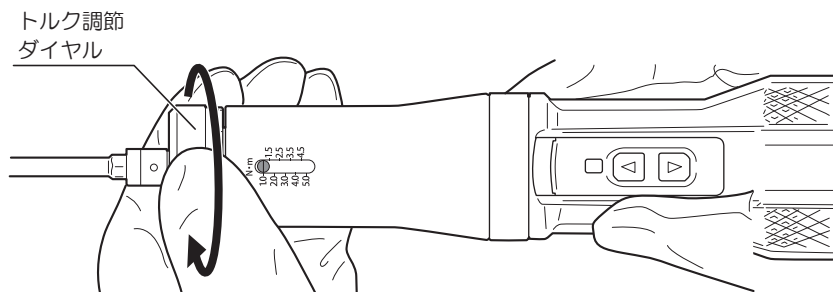


不安定な場合は、治具などでカッタを固定して交換してください。

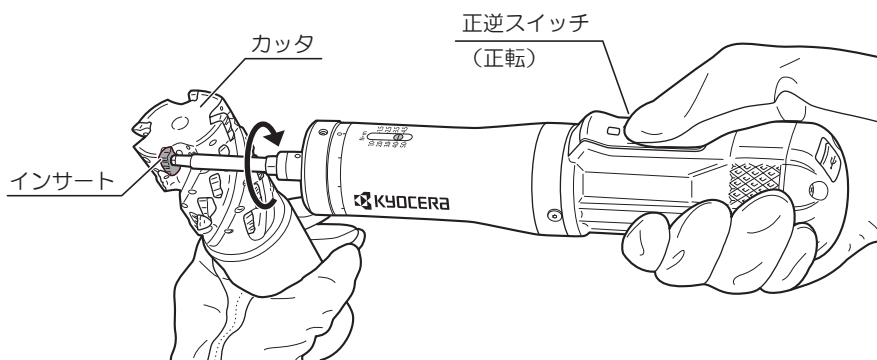
作業方法

（締付け作業）

1. インサートに推奨されているトルク値にトルク調節ダイヤルを回し、設定します。
（18 ページ『●トルク値の設定』参照）



2. 新しいインサートをカッタに装着し、正逆スイッチ（正転側）を押して着座までネジを締付けます。



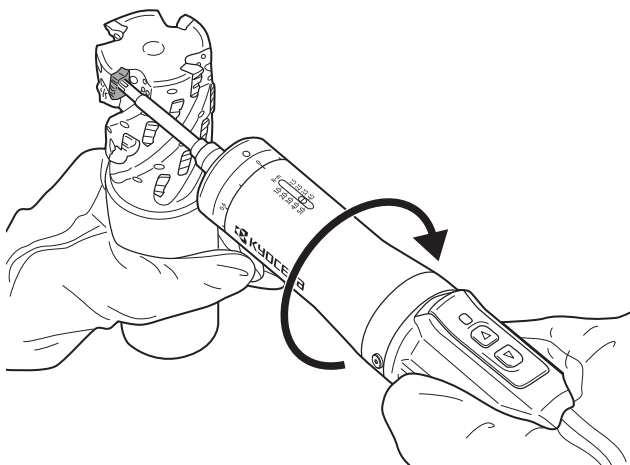
- ・ネジの固定位置にズレがないか確認してください。
- ・ネジやカッタの状態によっては、電動でのネジ着座時に“カチン”と空転音がある場合があります。その場合でも設定トルク値を超えることはありません。

3. 手動で増し締めをします。

ビットが空転（“カチンと音がる” “振動が伝わる”）したら締付け完了です。



そのまま回し続け、空転を何度も繰り返すと、トルク精度不良や破損のおそれがあります。



締付け作業時のご注意

手動での増し締め時に設定トルクで締付けできない、空転が半回転以上続くなどの状態が発生することがあります。

電動でネジを締付ける際は、以下の2点にご注意ください。

1. ネジが着座するまで締付けてください。
着座すると、モーターの回転は自動で停止します。
2. 本体をしっかりと保持して締付けてください。

保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずスイッチを切ってください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常作動してけがの原因になります。

●点検について

①始業点検

- ・トルク値、目盛の回転に異常がないことを確認してください。

②定期点検

- ・3ヶ月毎に1回、点検を行なってください。

※始業点検、定期点検の結果、万一不良になった場合には、使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

●校正（精度確認および調整）について

締め付けトルクの精度を維持するため、定期的（年1回以上）な校正（精度確認および調整）をお勧めします。校正および校正証明書の発行は有償で承っております。詳細は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※「校正証明書」の発行について

校正証明書とは、国家標準に対してトレースされた標準器を基準とした測定器を用いて、当社の基準によって校正され、精度・性能が製品仕様を満足していることを証明するものです。

校正証明書には、以下の内容が記載されます。

- a. 検査成績
- b. 検査日
- c. 国家標準にトレースしていることの宣言文
- d. 校正品の記載（品名・型番・メーカー・製造番号）
- e. 校正に使用した測定器の品名・型式・機器能力

●ビットの交換

- ・先端部が摩耗したり折損したビットを使用すると、ネジ頭を傷めます。早めに交換してください。

●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、本体の水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところは避けてください。
- ・本体（電池）を長期間保管する場合は下記のことにご注意してください。
 - a. リチウムイオン電池は、満充電にして保管すること。
 - b. 6ヶ月に一度は充電すること。
 - c. 高温は避けること。特に 45℃以上の場所での長期保管はしないこと。
 - d. 0℃以下で保管しないこと。
 - e. 熱源の近くや直射日光の当たる場所で保管しないこと。
 - f. 結露するような温度変化が大きい場所に保管しないこと。
 - g. 湿度が高い場所に保管しないこと。
 - h. 水を付着させないこと。
 - i. 低湿度の乾燥した場所で保管すること。
 - j. 運搬・移動時において、落下、大きな振動を与えないこと。
 - k. 短絡を防ぐため金属物に接触させないこと。
 - l. 充電完了後は、必ず USB 充電ケーブルを電源コンセントから抜くこと。
 - m. 充電用端子部には、金属片、水などの異物を近付けないこと。

●修理について

- ・本機は厳密な管理の下で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
- ・アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した電動工具の保守・点検・修理は受付できません。
- ・その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

— NOTE —

部品のご入用、故障の場合、その他取り扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

商品のお問い合わせ窓口

当社 WEB サイトのサポートページ「よくある質問」や
「チャットボット」をご利用ください。

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/>



■メールによるお問い合わせ

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/info/>



■電話によるお問い合わせ



0570-666-787

受付時間：

月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）
9時から12時まで、13時から17時まで

※通話料金はお客様負担となります。

サービスネットワーク（営業所一覧）

当社サービスネットワーク（営業所一覧）は、こちらをご確認
ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

回収のために下記のリョービ電動サンダーを探しています。

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は、こちらをご参照ください。

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>



レシート貼付

インターネット店でご購入された場合は、
領収書を印刷して貼付ください。

保証書

持込修理

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。 【注意】トルク校正是対象外です。

モデル名		DTD500	製造番号（表示位置は「各部の名称」をご確認ください）	
お客様	お名前			
	ご住所 〒			
			電話	()
お買い上げ日			保証期間（お買い上げ日より）	
年 月 日			1年	
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号			

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、京セラインダストリアルツールズ営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でまたの場合は有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
 - 工場のライン作業など、連続して長時間使用したことによる故障または損傷
 - 保管や手入れの不備による故障や損傷
 - リースやレンタルなど使用者や使用状況が不明な場合
 - 水の浸入による故障または損傷
 - お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷
 - 過剰な負荷で使用をされて生じた故障または損傷
 - 天災、異常電圧などによる故障または損傷
 - 使用損耗および経時変化による外観の劣化（刃物の切味低下、褪色、発錆、打痕、擦過キズなど）
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合
 - モデル名、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 譲渡、転売、中古、オークション、質屋、リサイクルショップで取得された場合
 - 付属品（電池パック、充電器、キャリングケース含む）、別販売品、消耗品の場合
 - 商品の機能に影響しない音、振動、オイルのにじみなどの感覚的現象
 - 商品分解状態での持ち込み
- 修理品運搬などの付随的費用および商品を使用できなかったことによる損失（休業経費、代替資材費、役務経費等）の責任は負いかねます。
- 修理等で取り外した不具合部品は、当社所有といたします。
- 本書は日本国内においてご購入、ご使用の場合のみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

■修理メモ

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。
This warranty is valid only for Japan.

京セラインダストリアルツールズ株式会社

本社

広島県福山市松浜町 2-2-54 〒720-0802

<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp>

